

ASPLAN II

～品質管理システム～

Windows版



品質管理システムの特徴

- ・アスファルトプラントに必要な品質管理業務を網羅しています。
- ・配合設計システムとの連動により、品質管理設計値の入力作業を省略できます。
- ・豊富な印刷書式を取り揃え、さまざまな提出先に対応できます。
- ・日々入力した試験データを選択するだけで簡単に集計表・管理図・ヒストグラムを作成することができます。

豊富な試験メニュー

- 自主管理に必要な各種試験メニューにより、さまざまな書類に対処可能です。

製品の性状を日々しっかり管理！



★プラント管理試験メニュー

- ・基準密度試験
- ・ホットピン合成粒度
- ・アスファルト抽出試験
- ・温度管理
- ・常温骨材合成粒度

★現場管理試験メニュー

- ・切取コア密度試験
- ・切取コア抽出試験
- ・現場密度試験(突き砂法)
- ・現場密度試験(砂置換法)
- ・現場温度管理
- ・切取コアシール

★その他試験メニュー

- ・再生骨材 針入度&軟化点
- ・再生骨材 回収As針入度
- ・ホイールトラック試験
- ・透水性試験
- ・現場透水性試験

★骨材管理試験メニュー

- ・再生骨材アスファルト抽出試験
- ・骨材ふるい分け試験
- ・最大密度、洗い試験、回収As針入度試験
- ・再生骨材の圧裂試験

品質管理設計値は、配合設計システムから読み込む事で入力作業を省略できます。

<品質管理設計値の入力画面>

工事別でのデータ管理も！

日付ごとに試験データを登録するメニューに加え、工事別に試験データを管理することもできます。出荷情報に関連付けて試験データを登録し、写真データなど外部ファイルも登録できます。

<工事データ管理画面>

日々入力した試験データをカレンダーから選択して、一括印刷や集計表・管理図・ヒストグラムを簡単に作成することができます。

<印刷項目選択画面>

<切取コア密度試験印刷条件>

日々の試験値を適確に管理

● アスファルト抽出試験

アスファルト抽出試験では測定回数を選択でき、それらの平均値をその日の試験値とすることが可能です。
また試験条件によりソックスレー法/遠心分離法の選択や石粉の回収設定など細やかな試験条件が指定できます。

測定回数は1回~3回から選択可能です。(複数測定の際は平均値でグラフが描画されます)

<アスファルト抽出試験 画面>

● 温度管理

温度管理メニューでは管理項目を6項目まで設定できます。
グラフを確認しながら測定値を入力できます。

温度の管理項目は6項目まで自由に設定可能です。

<温度管理図 画面>

● 骨材管理試験

骨材品質管理メニューにより使用材料の日々の管理が可能です。
再生骨材の管理も可能です。年間の旧As量などの平均を取り、翌年度の配合設計に生かすことも可能です。

再生骨材の各種試験メニューにより、再生骨材の品質変化が把握できます。

管理するふるい目は材料により変更可能です。

<骨材ふるい分け試験 画面>

<最大密度・洗い・針入度試験 画面>

● 切取コア密度試験

切取コア密度試験メニューでは、1つのデータに4層分までコアデータを入力できます。
専用のコアシールにデータを出力し、後はシールを剥がすだけで簡単にコアラベルを作成することができます。

4層分までコアデータを入力できます。

専用のコアシールに出力

<切取コア密度試験 画面>

